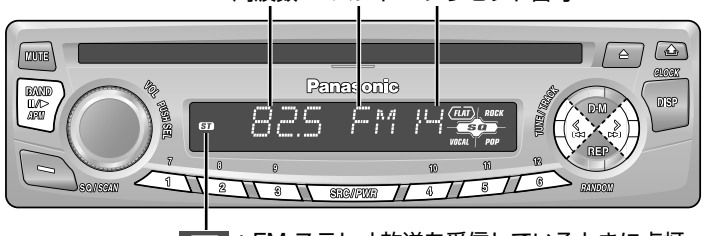
ラジオを聞く

● AMステレオには対応していません。



❶ SRC/PWR を押して、ラジオモードにする

❷ BAND を押して、バンドを選ぶ

FM1→FM2→AM1→AM2

❸ ◀ または ▶ を押して、周波数を選ぶ

自動選局(シーク)したいときは…

0.5秒以上押してはなす

● 放送局を受信すると、止まります。

放送局を記憶させる

バンド（FM1、FM2、AM1、AM2）ごとに、放送局を6局ずつ記憶させることができます。

放送局を一つずつ記憶させる（プリセットメモリー）

❶ バンドと周波数を選ぶ（☞上記）

❷ 1 ～ 6 を表示が一回点滅するまで押す

● 受信している放送局が、選んだボタンに上書きされ、記憶されます。

プリセット番号4に記憶させた場合

表示が1回点滅

放送局を自動で探し、記憶させる（オートプリセットメモリー）

❶ バンドを選ぶ（☞上記）

❷ BAND を2秒以上押す

● 受信状態のよい放送局が、プリセット番号1から順に上書きされ、最大6局まで記憶されます。

終了すると

● 記憶された放送局が約5秒ずつスキャンされます。

スキャンを止めるには

1 ～ 6 を押して放送局を選んでください。

記憶された放送局を呼び出す（プリセット呼び出し）

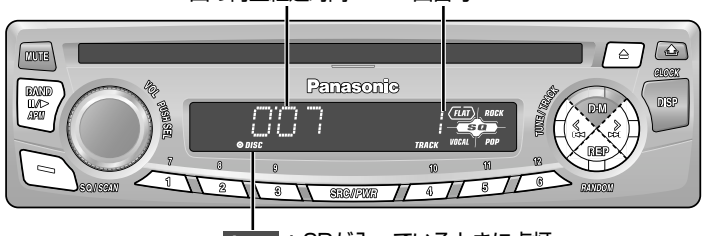
❶ バンドを選ぶ（☞上記）

❷ 1 ～ 6 を押す

● 記憶されている放送局を受信します。

ディスクを再生する（音楽CD）

● MP3/WMAには対応していません。
● CDテキストは表示できません。



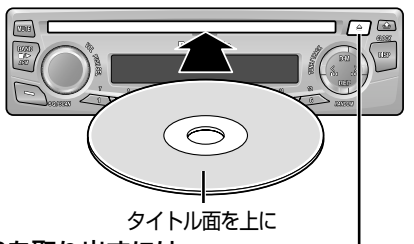
CDが入っているときに SRC/PWR を押して、CDモードにする

CDを入れる/取り出す

CDを入れる前に、DISC が点灯していないことを確認してください。
シングルアダプターは使用しないでください。
（8 cm CDは、アダプターなしで再生できます。）

CDを入れる

● 再生が始まります。



タイトル面を上に

CDを取り出すには

⏏ を押す

● CDが出てくる動作が完全に止まってから取り出してください。

曲を選ぶ

◀ または ▶ を押す

早戻し/早送りする

◀ または ▶ を0.5秒以上押し続ける

● 押し続けている間、早戻し/早送りされます。

曲を番号で選び再生する（ダイレクト選択）

1曲目～6曲目 ：1 ～ 6 を押す

7曲目～12曲目：1 ～ 6 を2秒以上押す

● 選んだ曲から再生されます。
● 13曲以降をダイレクト選択することはできません。

一時停止する（ポーズ）

BAND を押す

表示が点滅

● 再度押すと、解除されます。

繰り返し聞く（リピート）

REP を押す

● 再生中の曲を繰り返し再生します。
● 再度押すと、解除されます。

順不同に聞く（ランダム）

REP を2秒以上押す

● すべての曲を順不同に再生します。
● 再度2秒以上押すと、解除されます。

曲を探す（スキャン）

SQ/SCAN を2秒以上押す

再生中の曲番号が点滅

● すべての曲を約10秒ずつ再生します。
● 再度2秒以上押すと、解除されます。
● 1周すると解除され、もとの曲の先頭に戻ります。

他の機器の音声を聞く（AUX）

準備 外部音声入力コード（AUX-IN）に、他の機器の音声出力端子を接続してください。

SRC/PWR を押して、AUXモードにする

● 本機の外部音声入力コード（AUX-IN）に接続した機器の音声が、本機に接続したスピーカーから出力されます。
● 操作のしかたは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

ダイレクトメモリーを使う（D·M）

電源が切れているときでも、どのモードからでも、ボタン1つで交通情報を受信できます。
また、お好きな放送局を記憶させることもできます。（**初期設定**：AM 1620 kHz）

D·M：ダイレクトメモリー（記憶されている局）の放送を受信しているときに点灯

D·M を押して、ダイレクトメモリーに記憶された放送局を呼び出す

● 記憶されている放送局を受信します。
● 再度押すと、もとのソースまたは電源OFFに戻ります。
● ソースを切り替えると解除されます。

ダイレクトメモリーに放送局を記憶させる

❶ バンドと周波数を選ぶ（☞ラジオを聞く）

❷ D·M を2秒以上押す

● 受信している放送局がダイレクトメモリーに上書きされ、記憶されます。

表示が1回点滅

音質を調整する

❶ 押して項目を選ぶ　❷ 回して調整する

音質調整モードを終了するには DISP を押す

お知らせ

● 約5秒間（ボリュームは約2秒間）何も操作しないと、音質調整モードが解除されます。

通常表示（例：CD）

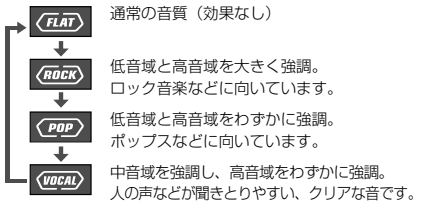
				初期設定	調整範囲
音量を調整する（ボリューム）	VOL 18	VOL 20	● 通常モードでも調整できます	18	0～40
低音域のレベルを調整する（バス）	BAS 0	BAS 6	右方向：レベルが上がる 左方向：レベルが下がる	0 (dB)	−12～+12 (dB) (2 dBごと)
高音域のレベルを調整する（トレブル）	TRE 0	TRE - 6	右方向：レベルが上がる 左方向：レベルが下がる	0 (dB)	−12～+12 (dB) (2 dBごと)
左右のスピーカーの音量バランスを調整する（バランス）	BAL 0	BAL L 15	右方向：右側が強調される 左方向：左側が強調される	0 (センター)	L(LEFT)/R(RIGHT) 各1～15 ステップ
前後のスピーカーの音量バランスを調整する（フェダー）	FAd 0	FAd F 15	右方向：前方が強調される 左方向：後方が強調される	0 (センター)	F(FRONT)/R(REAR) 各1～15 ステップ

音質効果を楽しむ（SQ：サウンドクオリティー）

音楽の種類などに応じて、お好みの音質効果を4種類から選んで楽しめます。
（初期設定：FLAT）

SQ/SCAN を押して切り替える

● 押すごとに切り替わります。



お知らせ

● 音量/バス/トレブルの設定によっては、SQを選んだときに音が歪むことがあります。そのときは音量/バス/トレブルのレベルを下げて、再調整してください。